

第4学年 社会科学習指導案（略案）

令和2年12月2日（水）

第4校時 4年1組教室

1 単元名 「ゆたかな自然を守り生かす小笠原村」

2 目標

○小笠原諸島の様子について、位置や自然環境、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の協力関係などに着目して、地域の様子を捉え、それらの特色を考え、人々が協力し、特色ある島づくりや観光などの産業の発展に努めていることを理解する。

○地域に対する誇りや愛情をもち、豊かな自然を大切にしていこうとする態度や、豊かな自然を保護・活用している小笠原の様子について主体的に追究しようとする態度を養う。

3 単元の観点別評価規準

ア 知識・技能	イ 思考力・判断力・表現力等	ウ 主体的に学習に取り組む態度
①小笠原の位置、豊かな自然環境、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の歴史的背景、人々の協力関係などをもとに、小笠原では人々が協力し、豊かな自然環境を保護・活用しながら、観光などの産業の発展に努めていることを理解している。 ②小笠原について地図帳や各種の資料で調べ、必要な情報を集めて読み取ったり、リーフレットにまとめたりしている。	①小笠原の自然環境と人々の生活などから問いを見出し、人々の生活や地域の特色などについて考え表現したり、根拠や例を示して話し合ったりしている。 ②小笠原の人々の生活や産業を地域の発展と関連付けたり、自分たちの住む地域と比較したりしながらその特色を考え、文章で記述したり、リーフレットにまとめたことをもとに説明したりしている。	①豊かな自然環境を保護・活用している小笠原の様子について、主体的に学習問題を追究・決しようとしている。 ②東京都民の一人として、小笠原の自然環境のすばらしさや、それを守ることの大切さについて考えようとしている。

4 指導計画 (全8時間扱い)

	ねらい	○主な学習活動 ◆研究との関わり
1	東京都に、小笠原諸島という島々があることを知り、様々な資料から気付いたことや疑問に思ったこと基にして学習問題をつくる	<p>○小笠原諸島と新宿の位置関係を地図帳で調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新宿を中心にした円をコンパスで描き、北海道や沖縄と直線距離を比較する <p>○世界自然遺産に登録された小笠原諸島の新聞記事を見て、気付いたことを発表しあう。</p> <p>○小笠原・父島の船の出港の動画をみて、疑問点をあげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ漁船が追いかけてくるのかな ・「さよなら」ではなく「いってらっしゃい」なのはなぜかな <p>○テレビ電話で小笠原の人と繋がり、挨拶をする。(小笠原在住Tさん)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分からないことは質問することができるね ・コロナの影響を受けていないのかな
	学習問題	自然豊かな小笠原に住む人々のくらしや思いを調べ、(自己課題)、小笠原の魅力を伝える手伝いをしよう (全体課題)
		◆実生活と関わりのあるテーマの設定
2	学習計画を立てる	<p>○小笠原のどんなことを調べたら良いだろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地形、気候、歴史、動植物、産業、伝統、衣食住、観光 など ・疑問点をワークシートにまとめる (自己課題) <p>○どうやって調べたら良いだろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本、パンフレット、インターネット、インタビューなどを使おう ・調べたことは友達と共有しながら進めよう <p>○どうやってまとめたら良いだろう (全体課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット、ポスター など ・小笠原のTさんに送ろう <p>○自己課題にそって調べる</p> <p>○調べたことの共有方法について確認する (各自で調べる → 情報交換タイム)</p> <p>◆相手意識と目的意識の明確化 ◆児童同士の協働的な学び ◆思考の視覚化</p>
3 4 5	設定した課題について調べ、小笠原の特色を理解する	<p>○小笠原諸島の自然を生かした産業の様子を調べたり、自然環境の特色を生かした工夫や努力を見方・考え方を働かせて考えたりする。 (自然・産業)</p> <p>小笠原に暮らす人々はどんなくらしをしているのだろう</p> <p>○小笠原諸島の自然を守る人々の活動や取組を調べ、その目的や人々の気持ちを考える。 (工夫や努力・思い)</p> <p>小笠原に暮らす人々は自然を守るためにどんな工夫をしているのだろう</p> <p>○小笠原に住むTさんに質問したいことを挙げておく。 (調べて分かったことと、聞いてみたいことをひもづける)</p> <p>○リモートインタビューやメールで現地の方にお話を聞く</p> <p>◆思考判断のための素地の醸成 ◆成果と課題の可視化</p>

6 ・ 7	調べて分かった小笠原の魅力をもとめ、交流する 小笠原の現状を知り、自分たちの生活と関連づけて考える	○小笠原の魅力について発表する ○小笠原が現在抱える問題を知る ・外来生物の侵入・繁殖対策 ・医療体制の不足 ・空港開設問題 ○これからの小笠原について現地の人と意見交換をする。 ◆思考判断のための素地の醸成
8	小笠原の魅力を伝えるアイコン（キャッチコピー）を考え、発表する 学習を振り返る	○小笠原の良さを表すような印象的なアイコンを考える。 ・みんなの考えたアイコンをTさんに見てもらおう！ ○学習の振り返りをして、感想をまとめる。

5 本時の学習指導（全8時間中の第7時）

(1) 目 標 小笠原諸島について調べたことを振り返り、小笠原が発展していくために大切なことをとらえる。

(2) 展 開

○主な学習活動 ・予想される児童の反応	・指導・支援 *資料 ◇評価（観点・方法）
○小笠原の魅力について発表しあう。 ・ここにしかない自然があるね ・島を守るために多くの人が努力しているんだね <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">小笠原のみらいについて考えよう</div>	・本時のめあてにつながるよう、様々な意見を取りあげ、板書で可視化する。
○小笠原の課題についてとらえる ・小笠原に住む人は病気になったらどうするんだろう ・もっと短い時間で移動できたほうが、観光客もうれしいよね （プレゼンテーションソフト等で資料を読み取る） ○小笠原の空港建設問題について考える ・空港ができたらずぐに行けるね ・でも自然が壊されちゃうかもね ○現地の人に聞いてみる（リモート通信） ○学習のめあてについて自分の考えをまとめる	<div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>研究との関わり</p> <p>幅広い人・物・こととの関わり【自ら活動に取り組む】 答えが一つではない「問い」を設定し、多様な考え方に会うことで、価値観を広げたり、主体的な問題意識をもつことができる</p> </div> *プレゼンテーションソフトの資料 ◇資料を読み取り、小笠原諸島のかかえる課題を捉えることができる。 (知識・技能) ・モニターで現地と繋がる *振り返りシート ◇多様な意見をもとにして、小笠原の発展について自分なりの考えをまとめることができる。 (学びに向かう力・人間性等)

名前



★小笠原諸島ってどんなところ？

学習課題（全体のめあて）

★調べてみたいこと（自分のめあて）

調べるときの目

①

②

③

④

自然について…①

産業について…②

工夫や努力について…③

思いについて…④

その他…⑤

質問したいこと…*****

<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

★小笠原諸島のみりょくはなんだろう？

★小笠原がもっとすてきな島になるためには・・・

